

平成 25 年 7 月 4 日

広陵町長 山村吉由 様

日本共産党広陵町議員団

八尾 春雄

山田 美津代

町長就任にあたっての申し入れ

盛夏の候、この度執行された町長選挙におきましては当選誠におめでとうございます。公約に掲げられた課題の実現のため、力いっぱいの奮闘に期待しております。

また、こうした趣旨で、就任直後ではございますが、本日下記の通り 4 点を申し入れさせていただきます。よろしくお願いいたします。

記

1. 町遺族会代表の方が「再び戦争をすることのないようにするのが遺族会の役割」（戦没者追悼式の挨拶で）と言っておられます。非核兵器宣言都市として、核兵器廃絶と国際平和の実現のためなお一層のご尽力をお願いします。その際、戦後 68 年間日本が戦争により人を殺し殺されることなくこれたのは日本国憲法第 9 条の存在が大きいことを確認し、積極的にアピールしてください。また憲法を遵守し暮らしに生かす基本姿勢を堅持してください。

2. 町政運営にあたっては、一党一派に偏ることなく全町民を代表する「町民党」の立場に立って運営されことを要請します。

3. 一日も早い中学校給食実施を望む切実な声が溢れています。今回の町長選挙の中でも政策の柱にしておられましたが、前町長からの引き継ぎもふまえ、「自校・直営方式・ランチルームの併設」など具体的な計画作りを進め、議会にも提示・提案してください。

4. 東京電力福島第一原発事故が収束していないばかりか、事故原因の究明も放射能汚染の除染作業も進んでいません。それにもかかわらず安倍首相は、原発の再稼働、外国への原発輸出を「成長戦略」の中心に据えて推進しようとしています。二度と危険な原発事故を発生させないために、今こそ自然（再生）エネルギーへ抜本的な転換が必要です。広陵町でも自然（再生）エネルギーの本格的な開発に取り組み、また町民の取り組みに対しては町の補助金制度の創設など積極的なご支援をお願いします。

以 上